

令和4年9月26日 県政記者クラブ・岐阜経済記者クラブ配付資料			
※9月26日（月曜日）午前11時00分から岐阜経済記者クラブにてプレス発表を行います。			
担当課	担当	担当者	連絡先
(公財)岐阜県産業経済振興センター	調査広報担当	瀧 綾 まゆみ	058-277-1085

2. 景況アンケート調査結果

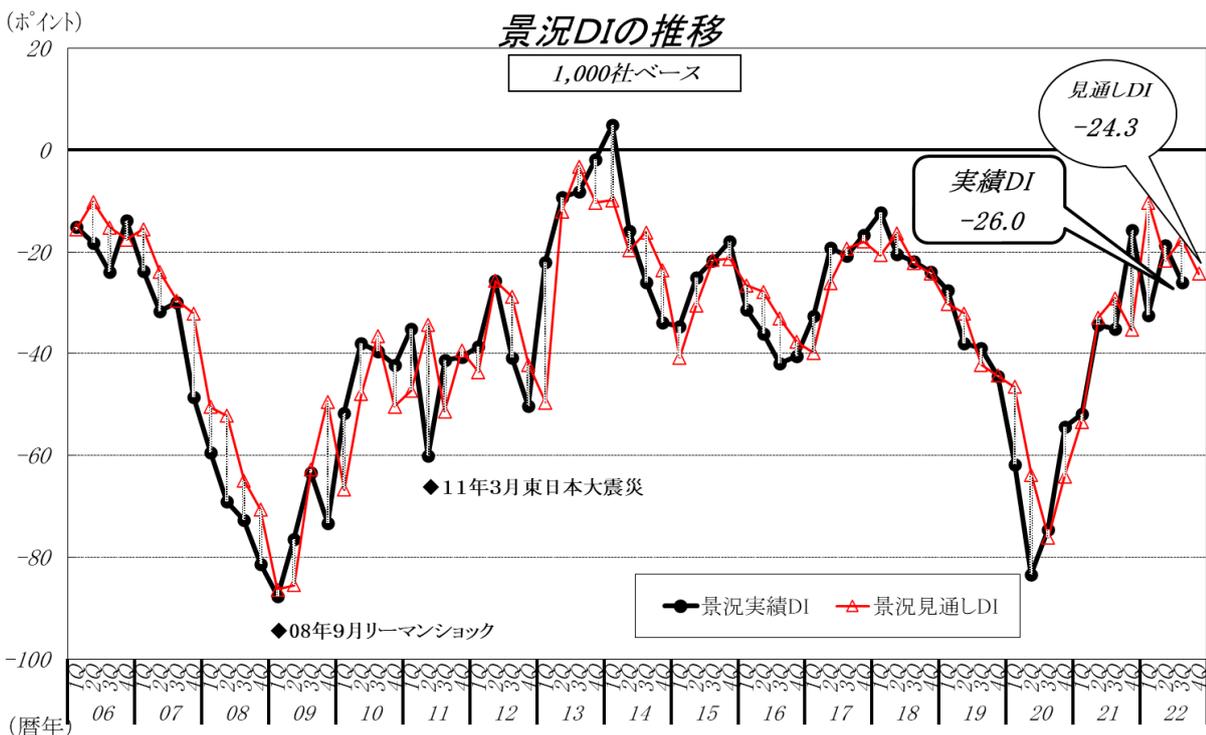
**概況: 景況感は、製造業、非製造業ともに、2期ぶりに低下。
来期は、若干の改善が見られる見通し。**

【2022年 7 - 9月期実績】

- 景況DIは2期ぶりの低下
- 売上高DIは2期ぶりの低下、輸出向け売上高DIは2期連続の上昇
- 生産量DIは4期ぶりの上昇、受注量DIは2期ぶりの低下
在庫量DIは2期ぶりの低下
- 販売価格DIは9期連続の上昇、仕入価格DIは9期連続の上昇（悪化）、
採算DIは2期ぶりの低下
- 資金繰りDIは2期ぶりの悪化、借入れ難易感DIは3期連続の悪化
- 設備投資実施は3期ぶりの上昇、設備投資意欲DIは2期連続の上昇
- 雇用状況DIは5期連続で「不足感」が拡大

【2022年 10 - 12月期見通し】

- 景況DIは製造業、非製造業ともに上昇の見通し



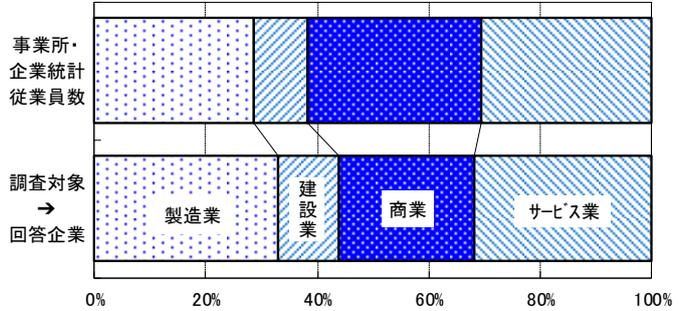
調査概要

調査機関 (公財) 岐阜県産業経済振興センター
 調査時点 2022年9月1日
 対象 岐阜県内企業経営者
 サンプル数 1,000
 有効回答数 612
 有効回答率 61.2%

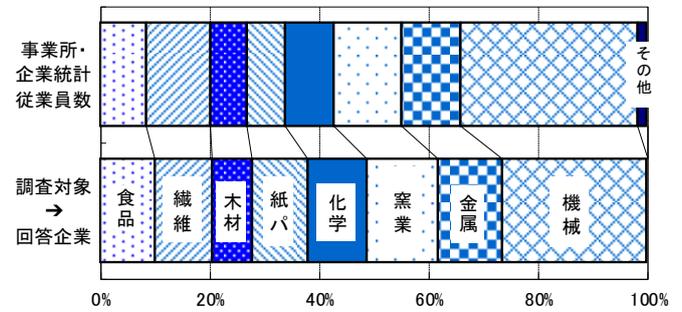
1 業種別

区分	調査サンプル		事業所・企業統計		
	回答件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)	
2区分	合計	612	100.0	886,041	100.0
	製造業	218	35.6	253,924	28.7
	非製造業	394	64.4	632,117	71.3
4区分	合計	612	100.0	886,041	100.0
	製造業	218	35.6	253,924	28.7
	建設業	65	10.6	84,396	9.5
	商業	148	24.2	277,851	31.4
	サービス業	181	29.6	269,870	30.5
業種別	合計	612	100.0	886,041	100.0
	食品	22	3.6	21,461	2.4
	繊維・衣服	25	4.1	29,408	3.3
	木材・家具	15	2.5	17,018	1.9
	紙・パルプ・印刷	22	3.6	17,808	2.0
	化学・プラスチック	18	2.9	22,862	2.6
	窯業土石	27	4.4	31,402	3.5
	金属製品	27	4.4	26,907	3.0
	機械	62	10.1	82,461	9.3
	その他	0	-	4,597	0.5
	建設	65	10.6	84,396	9.5
	運輸・通信	36	5.9	44,569	5.0
	卸売	46	7.5	59,752	6.7
	小売	85	13.9	148,115	16.7
	飲食店	17	2.8	69,984	7.9
サービス	145	23.7	225,301	25.4	

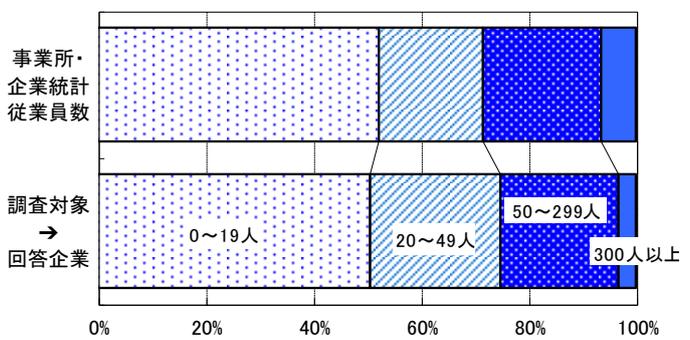
業種別構成比



業種別構成比(製造業)



従業員数規模別構成比



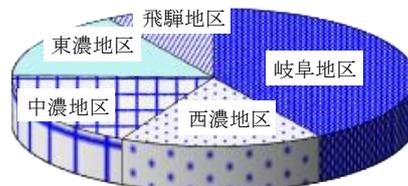
2 従業員数規模別

区分	調査サンプル		事業所・企業統計	
	回答件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
合計	612	100.0	886,041	100.0
0~19人	303	49.5	462,410	52.2
20~49人	157	25.7	170,399	19.2
50~299人	130	21.2	196,045	22.1
300人以上	22	3.6	57,187	6.5

3 地区別

区分	回答	構成比	従業員数	構成比
合計	586	100.0	886,041	100.0
岐阜地区	230	39.2	344,125	38.8
西濃地区	104	17.7	158,313	17.9
中濃地区	109	18.6	159,467	18.0
東濃地区	92	15.7	144,816	16.3
飛騨地区	51	8.7	79,320	9.0

回答企業の構成比(地区別)



(注) 構成比については、各区分単位で小数点以下第2位を四捨五入して求めたので、その合計が100%とならないことがある。

調査対象企業の決定方法

- 1 岐阜県「事業所・企業統計調査(平成13年)」の業種別従業員数の構成比を基準とする。
- 2 従来からの調査対象企業に加えて、新たに当センターの企業情報データベースから上記基準にて抽出した。

調査結果の概要

「岐阜県の景況調査（2022年 第3四半期）」

概況：景況感は、製造業、非製造業ともに、2期ぶりに低下。

来期は、若干の改善が見られる見通し。

今回の調査結果の概要

景況DIは、製造業が10.7ポイント、非製造業が5.9ポイント低下した結果、全体で2期ぶりに7.2ポイント低下（原数値は▲26.0）となった。来期の見通しは、製造業で2.3ポイント、非製造業で1.2ポイント上昇、全体では1.7ポイントの上昇を予想している。

業種4区分でみると、前期からの増減は「建設業」1.6ポイント上昇、「製造業」10.7ポイント、「サービス業」8.0ポイント、「商業」5.8ポイント低下し、「建設業」以外の業種で低下した。

製造業を業種別にみると、「機械」で横ばい以外は、「窯業土石」（▲30.6ポイント）、「食品」（▲25.6ポイント）、「化学・プラスチック」（▲24.8ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（▲6.9ポイント）、「金属製品」（▲3.7ポイント）、「繊維・衣服」（▲2.7ポイント）、「木材・家具」（▲1.0ポイント）で低下となった。

非製造業を業種別にみると、「運輸・通信」（19.4ポイント）、「小売」（6.7ポイント）、「建設」（1.6ポイント）で上昇し、「飲食店」（▲58.3ポイント）、「サービス（余暇関連）」（▲22.1ポイント）、「サービス（企業関連）」（▲12.5ポイント）、「卸売」（▲9.2ポイント）で低下した。

生産活動に関わるDIでは、売上高DIは製造業で上昇、非製造業で低下した。製造業の輸出DIは上昇した。生産量DIは製造業で上昇、非製造業で低下した。受注量DIも製造業で上昇、非製造業で低下した。在庫量DIは製造業、非製造業ともに低下した。

来期の見通しは、製造業では売上高DIは横ばい、輸出DI、生産量DIで低下、受注量DI、在庫量DIで上昇を予想している。非製造業では売上高DI、生産量DI、受注量DI、在庫量DIの全てで低下を予想している。

販売活動に関わるDIでは、販売価格DIは製造業で上昇、非製造業で低下し、仕入価格DIは製造業、非製造業ともに上昇（悪化）した。採算DIも製造業、非製造業ともに低下した。

来期の見通しは、販売価格DIは製造業、非製造業ともに低下し、採算DIでは製造業が上昇、非製造業が低下を予想しており、仕入価格DIでは製造業、非製造業ともに低下（改善）を予想している。

資金繰りに関わるDIでは製造業、非製造業ともに、資金繰りDIは悪化し、借入難易感DIは製造業で悪化、非製造業で改善した。

来期の見通しは、資金繰りDIは製造業では改善し、非製造業は悪化を予想。借入難易感DIは製造業、非製造業ともに悪化を予想している。

設備投資実施状況において、実施した企業は全体で4.1%上昇した。設備投資意欲DIは製造業で低下、非製造業で上昇している。

来期の見通しは、設備投資の実施予定のある企業は全体で0.9%の低下を予想しており、設備投資意欲DIは製造業、非製造業ともに上昇を予想している。

雇用状況DIは、製造業、非製造業で「不足感」が拡大した。

来期の見通しは、製造業で「不足感」が拡大、非製造業で縮小を予想している。

雇用状況DIに関しては、原数値が▲37.0で人員不足の状況が継続している。

D I 別の状況

景況D Iは、製造業で10.7ポイント、非製造業で5.9ポイント低下し、全体で7.2ポイント低下と2期ぶりに低下した。製造業では「機械」(0.0ポイント)は横ばい、「窯業土石」(▲30.6ポイント)、「食品」(▲25.6ポイント)、「化学・プラスチック」(▲24.8ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲6.9ポイント)、「金属製品」(▲3.7ポイント)、「繊維・衣服」(▲2.7ポイント)、「木材・家具」(▲1.0ポイント)で低下した。非製造業では「運輸・通信」(19.4ポイント)、「小売」(6.7ポイント)、「建設」(1.6ポイント)で上昇し、「飲食店」(▲58.3ポイント)、「サービス(余暇関連)」(▲22.1ポイント)、「サービス(企業関連)」(▲12.5ポイント)、「卸売」(▲9.2ポイント)で低下した。来期は製造業が2.3ポイント、非製造業が1.2ポイントで上昇し、全体で1.7ポイントの上昇を予想している。

売上高D Iは、製造業で1.5ポイント上昇、非製造業で3.5ポイント低下、全体で1.5ポイント低下し2期ぶりに低下した。製造業では「木材・家具」(20.0ポイント)、「食品」(19.8ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(7.0ポイント)、「機械」(5.1ポイント)で上昇、主に「窯業土石」(▲12.2ポイント)、「金属製品」(▲12.0ポイント)、「化学・プラスチック」(▲11.2ポイント)で低下した。非製造業では「運輸・通信」(27.8ポイント)、「小売」(1.2ポイント)で上昇、「サービス(余暇関連)」(▲18.6ポイント)、「建設」(▲16.4ポイント)、「卸売」(▲15.6ポイント)、「飲食店」(▲4.5ポイント)で低下。来期は、製造業が横ばい、非製造業が8.9ポイント低下、全体で5.8ポイントの低下を予想している。

輸出向け売上高D Iは、全体で0.4ポイント上昇し2期連続で上昇した。業種別で「紙・パルプ・印刷」(22.2ポイント)、「機械」(6.6ポイント)、「繊維・衣服」(2.3ポイント)で上昇し、「化学・プラスチック」「窯業土石」「金属製品」で横ばい、「木材・家具」(▲25.0ポイント)、「食品」(▲21.0ポイント)で低下した。来期は、全体で2.9ポイントの低下を予想している。

生産量D Iは、製造業で6.2ポイント上昇、非製造業(建設業のみ)で▲15.4ポイントで低下し、全体で1.6ポイント上昇し4期ぶりに上昇した。製造業では「食品」(19.9ポイント)、「繊維・衣服」(16.6ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(15.0ポイント)、「機械」(7.1ポイント)、「木材・家具」(6.6ポイント)で上昇、「窯業土石」(▲11.1ポイント)、「化学・プラスチック」(▲5.5ポイント)、「金属製品」(▲3.8ポイント)で低下した。来期は、製造業で2.4ポイント、非製造業(建設業のみ)で3.8ポイント低下、全体で2.6ポイントの低下を予想している。

受注量D Iは、製造業が1.6ポイント上昇、非製造業で2.3ポイント低下、全体で0.5ポイント低下し2期ぶりに低下した。製造業では主に「紙・パルプ・印刷」(18.9ポイント)、「食品」(10.7ポイント)、「機械」(7.1ポイント)で上昇、主に「窯業土石」(▲18.5ポイント)、「化学・プラスチック」(▲16.7ポイント)、「金属製品」(▲7.1ポイント)で低下した。非製造業では主に「運輸・通信」(6.2ポイント)、「小売」(5.2ポイント)、「飲食店」(2.5ポイント)で上昇し、「サービス(余暇関連)」(▲27.3ポイント)、「卸売」(▲9.7ポイント)、「サービス(企業関連)」(▲1.7ポイント)で低下した。来期は製造業が1.3ポイント上昇、非製造業が4.4ポイント低下、全体で2.4ポイント低下を予想している。

在庫量D Iは、製造業で1.4ポイント、非製造業(サービス業を除く)で5.1ポイント低下し、全体でも3.0ポイント低下し2期ぶりで低下した。製造業では「機械」(15.3ポイント)、「食品」(15.1ポイント)、「繊維・衣服」(0.9ポイント)で上昇。一方、主に「窯業土石」(▲33.6ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲17.2ポイント)で低下した。非製造業では、「卸売」(3.7ポイント)上昇、主に「建設」(▲15.8ポイント)、「飲食店」(▲15.0ポイント)で低下した。来期は、製造業が1.0ポイント上昇、非製造業が6.8ポイント低下、全体で2.9ポイントの低下を予想している。

販売価格D Iは、製造業で7.1ポイント上昇、非製造業で1.1ポイント低下、全体で2.3ポイント上昇し9期連続で上昇した。製造業では主に「木材・家具」(29.5ポイント)、「繊維・衣服」(29.2ポイント)、「食品」(27.5ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(22.7ポイント)で上昇。一方、主に「窯業土石」(▲29.2ポイント)、「金属製品」(▲23.0ポイント)で低下した。非製造業では主に「卸売」(21.3ポイント)、「運輸・通信」(16.8ポイント)で上昇。一方、「建設」(▲15.4ポイント)、「サービス(余暇関連)」(▲10.1ポイント)で低下した。来期は、製造業が2.8ポイント低下、非製造業が4.5ポイント低下、全体で3.9ポイントの低下を予想している。

仕入価格DIは、製造業で1.5ポイント、非製造業で0.9ポイント上昇（悪化）し、全体でも1.9ポイント上昇（悪化）し9期連続で上昇（悪化）となった。製造業では主に「化学・プラスチック」（▲11.1ポイント）、「金属製品」（▲7.1ポイント）で低下（改善）した。一方、主に「木材・家具」（14.2ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（5.7ポイント）、「窯業土石」（5.1ポイント）で上昇（悪化）した。非製造業では「建設」（▲7.8ポイント）、「サービス（余暇関連）」（▲3.3ポイント）で低下（改善）。一方、主に「飲食店」（20.0ポイント）、「卸売」（19.2ポイント）で上昇（悪化）した。来期は、製造業が8.5ポイント、非製造業が8.2ポイント低下（改善）、全体で8.5ポイントの低下（改善）を予想している。

採算DIは、製造業で3.6ポイント、非製造業で1.6ポイント低下し、全体で2.6ポイント低下し2期ぶりの低下であった。製造業では「木材・家具」（21.5ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（9.2ポイント）で上昇、「化学・プラスチック」で横ばい。主に「窯業土石」（▲19.3ポイント）で低下となった。非製造業では主に「運輸・通信」（10.9ポイント）、「卸売」（9.5ポイント）、「建設」（4.6ポイント）で上昇。「サービス（企業関連）」（▲10.2ポイント）、「小売」（▲6.6ポイント）で低下した。来期は、製造業が9.0ポイント上昇、非製造業が2.2ポイント低下、全体で1.9ポイントの上昇を予想している。

資金繰りDIは、製造業で2.0ポイント、非製造業で4.1ポイントの悪化。全体でも3.6ポイントの悪化となり、2期ぶりの悪化となった。製造業では主に「金属製品」（12.4ポイント）、「繊維・衣服」（9.3ポイント）で改善。主に「窯業土石」（▲19.6ポイント）、「化学・プラスチック」（▲11.2ポイント）で悪化した。非製造業では「運輸・通信」（9.2ポイント）、「小売」（5.2ポイント）で改善。主に「サービス（余暇関連）」（▲18.0ポイント）、「飲食店」（▲17.5ポイント）で悪化した。来期は、製造業が2.5ポイント改善、非製造業が3.5ポイント悪化、全体で1.4ポイントの悪化を予想している。

借入れ難易感DIは、製造業で4.7ポイントの悪化、非製造業で0.5ポイントの改善。全体で1.3ポイントの悪化となり、3期連続の悪化となった。製造業では主に「食品」（13.1ポイント）、「機械」（1.0ポイント）で改善。一方、主に「窯業土石」（▲26.9ポイント）、「金属製品」（▲8.0ポイント）で悪化した。非製造業では主に「飲食店」（21.7ポイント）、「運輸・通信」（11.5ポイント）で改善、「サービス（企業関連）」（▲5.2ポイント）、「建設」（▲1.3ポイント）で悪化した。来期は、製造業が2.4ポイント、非製造業が2.9ポイント悪化、全体で2.8ポイントの悪化を予想している。

設備投資実施（%）は、製造業で6.1ポイント、非製造業で2.3ポイント上昇。全体で4.1ポイント上昇し、3期ぶりの上昇であった。製造業では主に「紙・パルプ・印刷」（15.3ポイント）、「金属製品」（15.0ポイント）、「木材・家具」（11.4ポイント）で上昇。一方、「食品」（▲4.1ポイント）で低下した。非製造業では主に「サービス（企業関連）」（8.4ポイント）、「運輸・通信」（4.8ポイント）で上昇。一方、主に「飲食店」（▲8.7ポイント）、「サービス（余暇関連）」（▲4.1ポイント）で低下した。来期は、製造業が0.8ポイント上昇、非製造業が1.6ポイント低下、全体で0.9ポイント低下すると予想している。

設備投資意欲DIは、製造業で7.5ポイント低下、非製造業で4.1ポイント上昇。全体で0.7ポイント上昇し、2期連続の上昇であった。製造業では主に「金属製品」（11.1ポイント）、「木材・家具」（8.2ポイント）で上昇。一方、主に「紙・パルプ・印刷」（▲25.1ポイント）、「食品」（▲20.4ポイント）で低下した。非製造業では主に「飲食店」（26.6ポイント）、「運輸・通信」（15.8ポイント）で上昇。一方、「卸売」（▲5.5ポイント）、「サービス（企業関連）」（▲5.4ポイント）で低下した。来期は製造業が1.8ポイント、非製造業が0.7ポイント上昇、全体で1.2ポイント上昇すると予想している。

雇用状況DIは、製造業で4.4ポイント、非製造業で6.0ポイント低下。全体では5.1ポイント低下し、5期連続で「不足感」が拡大した。製造業では主に「窯業土石」（16.7ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（10.3ポイント）で「不足感」が縮小した。一方、主に「金属製品」（▲20.2ポイント）、「化学・プラスチック」（▲16.1ポイント）で「不足感」が拡大した。非製造業では「運輸・通信」（5.3ポイント）で「不足感」が縮小し、一方、主に「サービス（余暇関連）」（▲20.8ポイント）、「建設」（▲9.9ポイント）、「小売」（▲6.8ポイント）で「不足感」が拡大。来期は、製造業が0.1ポイント低下、非製造業が1.8ポイント上昇、全体で1.1ポイント上昇と「不足感」の縮小を予想している。

回答企業の主なコメント

■ 売上高、生産量、採算、設備投資等の増減理由

《製造業》

1. 幾らかの改善はされているが構成部品の入庫が伴わず、売上が立たない状態がまだ続いている。
＜岐阜 試験機・検査機設計製作業＞
2. コロナや物の不足による自動車の減産を受け、受注量の増減が大きい。減産により受注が大きく減った次の月に受注の増加があったりして人の手配が大変である。原材料の価格上昇が製品単価に転嫁できていない部分があり、採算はやや悪化している。自動車の需要はあるため、今後は受注が増加していくとみている。
＜岐阜 金属プレス製造業＞
3. 原木仕入れ単価アップによる売上増加はあるものの今後は受注量の増加があまり見込めず、更なるコストアップ要因により経営環境は厳しくなる。
＜岐阜 合板製造業＞
4. 受注、見積りは増えたが仕入れ部材の値上げに追いつかない。仕入れ部材（特に電気関連）が納期に間に合わず受注をお断りする案件が増えた。
＜飛騨 木材加工機械製造業＞
5. 原材料値上の販売価格への転嫁は可能だが、電気代・重油代・人件費等の転嫁が困難である。
＜岐阜 野菜・果実缶詰・保存食料品製造業＞

《建設業》

1. 昨年は急な原材料価格上昇に対して、販売価格を転嫁できなかったが、今年の受注額は減ったが、価格を転嫁できている。
＜岐阜 木造建築工事業＞
2. 完成工事高は、前年並み、粗利は、原材料、外注費、経費の価格上昇により、減少する。
＜中濃 土木工事業＞

《商業》

1. 自動車は生産が低調だが、建設機械・産業機械・モーター関連が好調。長納期化しているものの材料費高騰も価格転嫁も進行している。
＜岐阜 軸受販売業＞
2. 仕入れ価格の高騰を販売価格に転嫁できない部分が利益を圧迫しています。また、得意先の仕事量が減少しているので、弊社の受注も減少していて、今後の見通しも厳しくなっている。
＜西濃 家具・建具卸売業＞
3. コロナ禍の影響で突然に表記内容（価格とかイベント行事等）が変更となる事を恐れ、印刷物を製造すると言う発想にならない。生活の変容でパッケージ・段ボールの引き合いは強いようだ。
＜岐阜 紙・紙製品卸売業＞

《サービス業》

1. 半導体不足の影響による仕入れ価格の増加、水道光熱費の値上げによる費用増などで影響はあるものの、顧客増加を維持しているため、売上は増加。
＜岐阜 情報通信業＞
2. 依然として新型コロナウイルスの影響を受けている。県民割等の補助事業が継続されることに期待し、増収に繋げたい。原油価格高騰の影響も引き続き大きな影響がある。必要最低限の設備投資を厳選し、実施していく。
＜岐阜 一般乗合旅客自動車運送業＞
3. 若干ずつではあるが、売上は伸びている。しかし、日野自動車のデータ改ざんにより国交省からの車両生産停止が大きく響いている為、車両の発注が出来ない。車両を増やせないことから、売上増は見込めない。また、ロシア、ウクライナの戦争、ドル高円安により輸入原料が高騰しているが、販売価格に転嫁できない。
＜岐阜 一般貨物自動車運送業＞

■ 業界の新しい動きや課題・見通しなど

《製造業》

1. カーボンニュートラル等の要望が顧客から目標値として出てきた。今後、設備更新等が必要になってくるが、償却に耐えうる売上げ確保ができるが心配（競争激化）。
＜東濃 プラスチック成形（自動車部品）製造業＞
2. トヨタをはじめ自動車メーカーの減産によって、業界各社の受注量は大幅に減少、稼働率はかなり低下している。原油・ナフサの高騰により原材料価格が昨年比で約4割上昇。電気料金も3～4割上昇している。
＜岐阜 プラスチック製容器製造業＞
3. 受注状況は好転しているのに、それに引き当てする部材調達が困難となっている。
＜東濃 その他の電子部品製造業＞
4. 景況感は悪くても、設備投資は行わなければ、受注出来ないため、負の連鎖が起き、さらに、倒産企業の割合が増える可能性がある。よって、自社開発や経営の多角化、事業転換が増えている。
＜東濃 金属用金型・部分品・附属品製造業＞

《建設業》

1. 円安による値上、販売価格の上昇は今後需要の低下につながるだろう。新築物件の購入をあきらめて、中古住宅をリフォームして価格を抑える傾向が見られる。
＜岐阜 木造建築工事業＞
2. 2024年4月1日施行の「働き方改革」への対応が急務です。又、労働者の高齢化が進んでおり、労働者の不足が懸念されます。
＜中濃 土木工事業＞

《商業》

1. まん防明けの3月以降、一旦来客増えたが、盆に入る前ぐらいに再びコロナが急増したため、客足ダウンに繋がっている。
＜岐阜 串焼居酒屋＞
2. 人手不足が続いており、1年1年今働けている方が、体力的精神的にリタイヤする時期が来ており、崖っぷち状態。石油等原材料が高騰している中、仕入れ価格のみが上がり、中小零細企業では利益が圧迫され、大企業のように給料をすぐに上げられないのが現状。コロナ対策としての特別枠融資の返済も始まり、いよいよこの先、いろいろな業界業種で、明暗を分ける時期に来ていると思う。
＜東濃 土木資材卸売業＞
3. 流通業界では、新型コロナウイルス感染症によってもたらされた巣ごもり需要も落ち着きを見せてきており、業種・業態の垣根を越えた競争の激化、水道光熱費をはじめとした各種コストの高騰等、企業経営を取り巻く環境は厳しい状況が続いている。
＜東濃 百貨店、総合スーパー＞

《サービス業》

1. 新規事業はゼロからのスタートでは好機を逃す為、M&Aなどを行い、事業の多角化、経営の柱を増やすことによる、リスクヘッジ。初期投資の軽減などを図っていきたい。
＜岐阜 廃棄物処理業、建設業＞
2. 依然高止まりする原油の影響が大きい。自助努力による利益確保にも限度がある。旅行事業を対象とした補助金（県民割）支援を長く続けて頂きたい。
＜岐阜 一般乗合旅客自動車運送業＞
3. 回復に転じているとはいえ、好況感には程遠い状況で、気分的・財政面でも設備投資意欲が高まるまでには、至っていない。
＜西濃 衣服製造業＞

4. 景況ヒアリング調査（定点観測）

以下は、今回の景況調査に当たり、景気の変化に敏感に反応する業種について、同一企業を継続的に個別聴取方式によりヒアリングすることで、景況の変化を調査するものである。

※ 7月～9月は、「製造業(段ボール)」「広告」

10月～12月は、「大規模小売店」「建設業」を予定。

■ 段ボール製造業

<景況感・現状等>

1. 段ボール業界は、新型コロナウイルス感染症の流行による影響は比較的少ないものの、2022年の需要予測では、需要動向と経済見通しに加えて、前年度の落ち込みの反動と経済の回復基調を考慮し、前年比101.7%と見込んでいる。
2. これまでの段ボールの生産量推移をみると、ほぼ前年比100%を超えており、低くても、リーマンショックの2009年93.1%、新型コロナウイルス感染症の影響のあった2020年97.2%である。
3. 2022年の主な需要部門別動向として、「加工食品用」（構成比40%）が、新生活様式の定着による内食需要に加え、自販機や業務用需要の回復を見込み2%程度の伸びがあり、「電気器具・機械器具用」（構成比7%）では、家電の巣籠り需要が一巡し、後半に半導体不足の解消に伴う機械関連が回復することを見込み1%程度の伸びがあると予測している。また、「通販・宅配・引越用」（構成比6%）では、新生活様式の定着によりEコマースの好調は持続、引越関連も底を打つと思われ5%程度の伸びを予測している。
4. 原材料（古紙、段ボール原紙）の価格高騰を受けているものの、一般的な段ボール製品の品質差は小さいことから、激しい価格競争に陥っており、値上げしにくい状況。コスト増に対する値上げが難しい分、マージンが縮小しており、梱包材メーカーの景況感は芳しくない状況にある。
5. 大手メーカーが値上げを行ったことで、当社も今年2月から値上活動を行っている。一方、大手メーカーから今秋に再値上げする発表があったが、当社としてはその潮流に乗れるか不安がある。
6. 当社は、自動車業界のように様々な要因が影響して工場が止まるといった状況にならなかったことが幸いし、今年の売上目標は前年比を上回る予測で、動きとしては変わっていない。

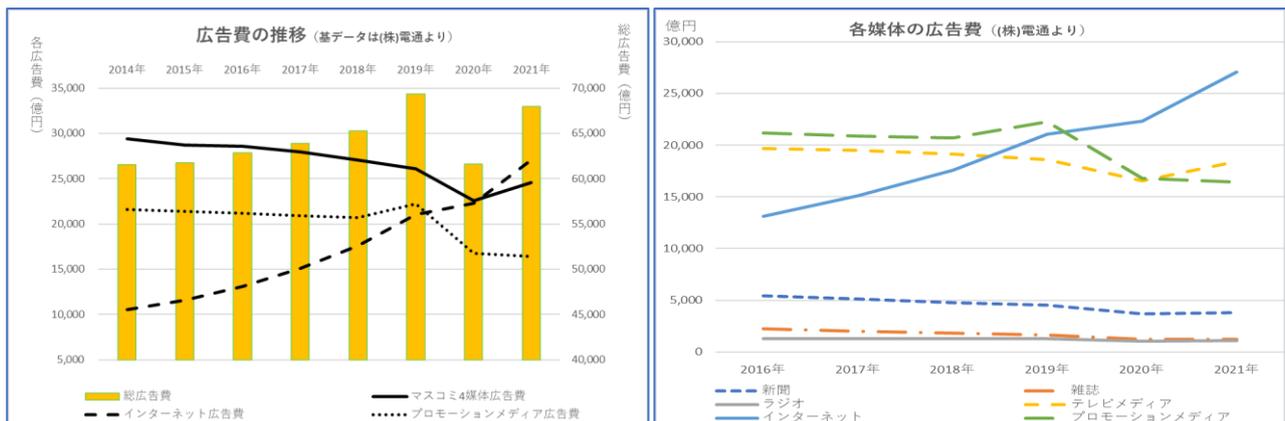
<事業戦略>

7. 当社では、特に環境問題のSDGsに対する取り組みを行っており、各個人に目標を掲げてもらい、見える所に掲示し努力義務を促している。大手企業のSDGsの取り組みの中で、段ボールから折り畳みコンテナへの移行が見られるとのことだが、当社としては、特に影響はないのではないかと感じている。いまはBCPについて、震災などが発生した場合に備え、マニュアル化に取り組んでいる。同業他社とも連携し、今後の気候変動による自然災害などにも対応できるよう整備していく。
8. また、取引先企業の課題解決にも取り組んでおり、今の段ボール事業に対しても付加価値が上がるよう工夫していく。
9. 「働き方改革」に関することでは、昨年から職員にアンケートによる満足度調査を実施し、提出された意見を参考に、給与面では今年度も定期昇給で賃上げを行い、業務面では休暇取得しやすい環境整備を行った。今後は、健康経営にも取り組んでいく。

■ 広告業

<広告業界の動向・景況感>

- 2021年の日本の総広告費は、6兆7998億円（前年比110.4%）とコロナの影響を受けた2020年と比較し回復。コロナ禍前の2019年（6兆9381億円）と比較しても98.0%まで回復している。
- 媒体別にみると、「マスコミ4媒体広告費」に挙げられる「新聞」「雑誌」「ラジオ」「テレビメディア」すべてで前年に比べて増加。「インターネット広告費」も増加（1996年より一貫して増加）。一方、「プロモーションメディア広告費」は減少している。



- 「インターネット広告費」(2兆7052億円)は、1996年の推定開始以来、一貫して成長を続け、2021年度にはじめて「マスコミ4媒体広告費」(2兆4538億円)を抜いた。
- 2021年前半は緊急事態宣言やまん延防止重点措置の発令により2020年同様にコロナの影響を大きく受けたが、下半期はコロナ禍からの回復に伴う景況感や消費者心理の回復に加え、東京オリンピックの開催や衆議院総選挙の実施により、広告市場は回復した。
- 中でもインターネット広告は社会の急速なデジタル化を背景に、巣ごもり需要や在宅需要の追い風を受け、費用ベースでは前年比121.4%の成長を遂げている。

<今後の展望等>

- 2022年度の広告市場は行動制限の緩和もあり、回復・成長が期待される。しかし、物価上昇による消費者心理の冷え込みや物流混乱による企業の経費削減志向が水を差す懸念もある。
- テレビメディアや雑誌などのマス広告ではなく、セグメント化された層へ直接届けるターゲット広告はインターネット広告ならではの手法であり、今後もインターネット広告市場は成長する見通し。
- デジタル化が進み、誰でも広告が出せる時代となった現在において、既存の広告業者はこれまで培ったノウハウを活かした、インターネット広告のトータルマネジメントが必要となってくる。そのためには人材育成、人材募集が不可欠であり、今まで以上に人材確保が難しくなると予想される。
- 働き方改革の点では、広告業界で問題視される長時間労働の是正や有給休暇の奨励、リモートワークなどの柔軟な働き方への整備を実施することで、労働環境の改善につとめていく必要がある。

(参考資料1)2022年9月調査 計数表

景況DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	
2021	4-6	15.8	33.9	50.2	-34.4	23.9	31.2	45.0	-21.1	11.5	35.4	53.1	-41.6
	7-9	14.1	36.7	49.2	-35.1	24.5	37.8	37.8	-13.3	9.4	36.2	54.4	-45.0
	10-12	21.5	41.4	37.2	-15.7	29.0	37.4	33.6	-4.6	17.0	43.7	39.3	-22.3
2022	1-3	14.8	37.9	47.3	-32.5	21.5	39.3	39.3	-17.8	11.0	37.1	52.0	-41.0
	4-6	20.4	40.4	39.2	-18.8	24.7	41.2	34.1	-9.4	18.4	40.1	41.6	-23.2
	7-9	17.7	38.6	43.7	-26.0	19.3	41.3	39.4	-20.1	16.9	37.1	46.0	-29.1
	10-12	17.0	41.7	41.3	-24.3	19.6	43.0	37.4	-17.8	15.6	40.9	43.5	-27.9

2022年10-12月は見通し、その他は実績

売上高DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2021	4-6	34.5	21.6	43.9	-9.4	41.2	19.0	39.8	1.4	30.9	23.0	46.1	-15.2
	7-9	29.3	23.6	47.1	-17.8	43.9	20.6	35.4	8.5	22.6	25.0	52.4	-29.8
	10-12	31.1	26.8	42.0	-10.9	39.1	22.3	38.6	0.5	26.4	29.5	44.1	-17.7
2022	1-3	29.0	24.5	46.4	-17.4	35.9	23.0	41.0	-5.1	25.1	25.4	49.5	-24.4
	4-6	33.3	29.4	37.4	-4.1	35.4	28.6	36.0	-0.6	32.2	29.7	38.0	-5.8
	7-9	33.7	27.0	39.3	-5.6	38.5	23.9	37.6	0.9	31.0	28.7	40.3	-9.3
	10-12	26.3	36.0	37.7	-11.4	33.0	34.9	32.1	0.9	22.6	36.7	40.8	-18.2

2022年10-12月は見通し、その他は実績

輸出向け売上高DI

(ポイント)

期	輸 出 向 け				
	増加	変わらず	減少	DI	
2021	4-6	22.5	58.1	19.4	3.1
	7-9	22.8	58.8	18.4	4.4
	10-12	21.7	56.6	21.7	0.0
2022	1-3	15.4	61.5	23.1	-7.7
	4-6	15.2	66.1	18.8	-3.6
	7-9	15.6	65.6	18.8	-3.2
	10-12	13.6	66.7	19.7	-6.1

2022年10-12月は見通し、その他は実績

生産量DI

完成工事高

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				非製造業のうち 建設業のみ				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2021	4-6	33.1	23.5	43.3	-10.2	39.4	19.7	40.8	-1.4	14.7	34.7	50.7	-36.0
	7-9	37.8	25.5	36.7	1.1	42.6	22.6	34.7	7.9	24.6	33.3	42.0	-17.4
	10-12	34.2	25.9	39.9	-5.7	37.1	23.0	39.9	-2.8	24.6	35.4	40.0	-15.4
2022	1-3	33.2	26.9	39.9	-6.7	35.2	24.7	40.2	-5.0	26.6	34.4	39.1	-12.5
	4-6	28.1	29.6	42.3	-14.2	30.9	29.3	39.9	-9.0	20.0	30.8	49.2	-29.2
	7-9	28.3	30.8	40.9	-12.6	33.6	29.9	36.4	-2.8	10.8	33.8	55.4	-44.6
	10-12	22.8	39.1	38.0	-15.2	27.8	39.2	33.0	-5.2	6.3	39.1	54.7	-48.4

2022年10-12月は見通し、その他は実績

受注量DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2021	4-6	29.1	28.5	42.4	-13.3	40.8	18.8	40.4	0.4	22.8	33.7	43.6	-20.8
	7-9	22.7	31.1	46.1	-23.4	42.0	20.2	37.8	4.2	13.8	36.2	50.0	-36.2
	10-12	25.4	34.0	40.6	-15.2	41.5	21.2	37.3	4.2	15.8	41.7	42.5	-26.7
2022	1-3	22.0	33.8	44.2	-22.2	36.6	24.1	39.4	-2.8	13.7	39.3	47.0	-33.3
	4-6	26.9	35.8	37.3	-10.4	34.9	25.4	39.7	-4.8	23.1	40.8	36.2	-13.1
	7-9	26.0	37.1	36.9	-10.9	33.5	29.8	36.7	-3.2	21.7	41.3	37.1	-15.4
	10-12	21.7	43.3	35.0	-13.3	29.6	38.9	31.5	-1.9	17.2	45.8	37.0	-19.8

2022年10-12月は見通し、その他は実績

在庫量DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2021	4-6	15.9	49.5	34.6	-18.7	19.4	46.8	33.8	-14.4	12.3	52.4	35.4	-23.1
	7-9	15.4	50.6	34.0	-18.6	20.9	49.2	29.9	-9.0	10.8	51.8	37.4	-26.6
	10-12	18.3	50.0	31.7	-13.4	22.8	47.1	30.1	-7.3	13.2	53.3	33.5	-20.3
2022	1-3	18.7	47.5	33.7	-15.0	25.0	46.2	28.8	-3.8	11.9	49.0	39.2	-27.3
	4-6	22.9	49.2	27.9	-5.0	27.0	45.9	27.0	0.0	19.1	52.3	28.6	-9.5
	7-9	20.0	52.0	28.0	-8.0	23.8	51.0	25.2	-1.4	16.1	53.2	30.7	-14.6
	10-12	17.2	54.7	28.1	-10.9	21.3	57.0	21.7	-0.4	13.1	52.4	34.5	-21.4

2022年10-12月は見通し、その他は実績

販売価格DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	
2021	4-6	17.4	62.4	20.2	-2.8	16.1	67.9	16.1	0.0	18.2	59.5	22.4	-4.2
	7-9	18.6	64.2	17.1	1.5	20.7	69.7	9.6	11.1	17.7	61.7	20.6	-2.9
	10-12	24.3	61.5	14.2	10.1	26.6	60.3	13.1	13.5	22.9	62.2	14.9	8.0
2022	1-3	29.1	56.8	14.1	15.0	36.1	53.4	10.5	25.6	25.1	58.7	16.2	8.9
	4-6	39.6	47.4	13.0	26.6	44.7	47.9	7.4	37.3	37.1	47.2	15.7	21.4
	7-9	42.6	43.6	13.7	28.9	52.3	39.8	7.9	44.4	37.3	45.8	17.0	20.3
	10-12	39.1	46.8	14.1	25.0	48.1	45.3	6.5	41.6	34.1	47.5	18.3	15.8

2022年10-12月は見通し、その他は実績

仕入価格DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	
2021	4-6	47.6	46.5	5.9	41.7	56.2	41.1	2.7	53.5	43.0	49.4	7.7	35.3
	7-9	51.1	44.1	4.8	46.3	64.0	35.4	0.5	63.5	45.1	48.1	6.8	38.3
	10-12	67.5	29.4	3.1	64.4	82.7	15.0	2.3	80.4	58.4	38.0	3.6	54.8
2022	1-3	71.8	24.8	3.5	68.3	86.3	12.8	0.9	85.4	63.4	31.6	5.0	58.4
	4-6	78.7	17.7	3.6	75.1	89.9	8.5	1.6	88.3	73.4	22.1	4.6	68.8
	7-9	80.3	16.4	3.3	77.0	92.1	5.6	2.3	89.8	73.6	22.5	3.9	69.7
	10-12	72.7	23.1	4.2	68.5	84.1	13.1	2.8	81.3	66.4	28.7	4.9	61.5

2022年10-12月は見通し、その他は実績

採算DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	
2021	4-6	12.5	40.7	46.8	-34.3	15.1	42.9	42.0	-26.9	11.1	39.5	49.4	-38.3
	7-9	12.9	39.1	48.1	-35.2	17.6	38.3	44.1	-26.5	10.7	39.4	49.9	-39.2
	10-12	11.6	37.5	50.9	-39.3	14.5	35.0	50.5	-36.0	9.9	39.0	51.1	-41.2
2022	1-3	7.8	35.8	56.4	-48.6	6.9	35.3	57.8	-50.9	8.3	36.1	55.6	-47.3
	4-6	10.8	38.4	50.9	-40.1	7.4	39.7	52.9	-45.5	12.4	37.7	49.9	-37.5
	7-9	10.3	36.7	53.0	-42.7	10.7	29.4	59.8	-49.1	10.1	40.7	49.2	-39.1
	10-12	7.9	43.4	48.7	-40.8	9.9	40.1	50.0	-40.1	6.8	45.2	48.1	-41.3

2022年10-12月は見通し、その他は実績

資金繰りDI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	
2021	4-6	6.5	67.8	25.7	-19.2	7.3	72.5	20.2	-12.9	6.1	65.3	28.6	-22.5
	7-9	5.2	68.1	26.8	-21.6	7.5	71.7	20.9	-13.4	4.1	66.4	29.5	-25.4
	10-12	5.9	67.8	26.3	-20.4	9.4	62.3	28.3	-18.9	3.9	71.0	25.1	-21.2
2022	1-3	3.7	66.1	30.3	-26.6	4.2	67.1	28.7	-24.5	3.4	65.5	31.2	-27.8
	4-6	5.5	70.7	23.8	-18.3	5.3	69.0	25.7	-20.4	5.6	71.5	23.0	-17.4
	7-9	4.5	69.2	26.4	-21.9	5.6	66.4	28.0	-22.4	3.9	70.7	25.4	-21.5
	10-12	4.5	67.7	27.8	-23.3	6.6	66.8	26.5	-19.9	3.4	68.2	28.4	-25.0

2022年10-12月は見通し、その他は実績

借入れ難易感DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	容易	変らず	困難	DI	容易	変らず	困難	DI	容易	変らず	困難	DI	
2021	4-6	14.6	72.5	12.9	1.7	15.5	70.4	14.1	1.4	14.1	73.6	12.3	1.8
	7-9	13.4	73.5	13.1	0.3	13.3	75.0	11.7	1.6	13.4	72.9	13.7	-0.3
	10-12	14.7	73.0	12.4	2.3	15.2	71.6	13.3	1.9	14.4	73.8	11.8	2.6
2022	1-3	13.4	72.1	14.5	-1.1	13.7	73.6	12.7	1.0	13.3	71.3	15.4	-2.1
	4-6	11.5	75.5	13.0	-1.5	11.5	76.9	11.5	0.0	11.4	74.9	13.7	-2.3
	7-9	11.3	74.6	14.1	-2.8	11.6	72.1	16.3	-4.7	11.1	76.0	12.9	-1.8
10-12	9.9	74.5	15.5	-5.6	10.0	72.9	17.1	-7.1	9.9	75.5	14.6	-4.7	

2022年10-12月は見通し、その他は実績

設備投資実施

(%)

期	全業種		うち 製造業		うち 非製造業		
	ある	なし	ある	なし	ある	なし	
2021	4-6	26.9	73.1	32.1	67.9	24.1	75.9
	7-9	29.6	70.4	39.6	60.4	25.1	74.9
	10-12	31.9	68.1	38.8	61.2	27.7	72.3
2022	1-3	31.4	68.6	41.0	59.0	25.8	74.2
	4-6	28.4	71.6	34.9	65.1	25.3	74.7
	7-9	32.5	67.5	41.0	59.0	27.6	72.4
10-12	31.6	68.4	41.8	58.2	26.0	74.0	

2022年10-12月は見通し、その他は実績

設備投資意欲DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	
2021	4-6	9.8	51.5	38.7	-28.9	17.5	46.5	35.9	-18.4	5.7	54.1	40.2	-34.5
	7-9	11.1	52.9	36.0	-24.9	18.3	59.4	22.2	-3.9	7.8	49.9	42.3	-34.5
	10-12	14.2	59.1	26.7	-12.5	20.5	55.2	24.3	-3.8	10.4	61.4	28.2	-17.8
2022	1-3	11.0	55.6	33.4	-22.4	17.1	59.0	24.0	-6.9	7.4	53.7	38.8	-31.4
	4-6	11.5	57.9	30.5	-19.0	19.1	56.3	24.6	-5.5	7.9	58.7	33.3	-25.4
	7-9	11.8	58.2	30.1	-18.3	14.0	59.1	27.0	-13.0	10.5	57.6	31.8	-21.3
10-12	12.8	57.3	29.9	-17.1	14.6	59.6	25.8	-11.2	11.7	56.0	32.3	-20.6	

2022年10-12月は見通し、その他は実績

雇用状況DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	過剰	変らず	不足	DI	過剰	変らず	不足	DI	過剰	変らず	不足	DI	
2021	4-6	9.7	64.2	26.0	-16.3	12.2	67.0	20.8	-8.6	8.4	62.7	28.9	-20.5
	7-9	7.4	60.6	32.0	-24.6	8.6	63.1	28.3	-19.7	6.8	59.5	33.7	-26.9
	10-12	6.5	56.2	37.3	-30.8	9.9	57.5	32.5	-22.6	4.5	55.4	40.1	-35.6
2022	1-3	6.2	56.0	37.8	-31.6	7.7	54.5	37.7	-30.0	5.3	56.9	37.8	-32.5
	4-6	6.2	55.7	38.1	-31.9	8.1	57.0	34.9	-26.8	5.3	55.2	39.5	-34.2
	7-9	5.6	51.8	42.6	-37.0	9.2	50.5	40.4	-31.2	3.6	52.6	43.8	-40.2
10-12	4.5	55.1	40.4	-35.9	7.1	54.5	38.4	-31.3	3.1	55.4	41.5	-38.4	

2022年10-12月は見通し、その他は実績

今期トレンドシート(前期との差分)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和4年7-9月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-7.2	-1.5	0.4	1.6	-0.5	-3.0	2.3	1.9	-2.6	-3.6	-1.3	4.1	0.7	-5.1
	製造業	-10.7	1.5	0.4	6.2	1.6	-1.4	7.1	1.5	-3.6	-2.0	-4.7	6.1	-7.5	-4.4
	非製造業	-5.9	-3.5	/	-15.4	-2.3	-5.1	-1.1	0.9	-1.6	-4.1	0.5	2.3	4.1	-6.0
4区分	製造業	-10.7	1.5	0.4	6.2	1.6	-1.4	7.1	1.5	-3.6	-2.0	-4.7	6.1	-7.5	-4.4
	建設業	1.6	-16.4	/	-15.4	0.0	-15.8	-15.4	-7.8	4.6	-9.4	-1.3	0.8	6.1	-9.9
	商業	-5.8	-4.7	/	/	-0.3	-0.5	7.2	7.8	0.1	-0.8	2.9	-1.3	6.5	-6.5
	サービス業	-8.0	2.3	/	/	-3.9	/	-3.9	-1.5	-5.0	-4.6	-0.6	6.2	2.1	-4.5
業種別	食品	-25.6	19.8	-21.0	19.9	10.7	15.1	27.5	1.4	-7.2	-3.0	13.1	-4.1	-20.4	-7.9
	繊維・衣服	-2.7	-2.5	2.3	16.6	1.5	0.9	29.2	-3.3	-3.6	9.3	-6.4	1.0	-1.1	1.0
	木材・家具	-1.0	20.0	-25.0	6.6	5.7	-7.1	29.5	14.2	21.5	0.0	0.5	11.4	8.2	-5.1
	紙・パルプ・印刷	-6.9	7.0	22.2	15.0	18.9	-17.2	22.7	5.7	9.2	-8.0	-7.5	15.3	-25.1	10.3
	化学・プラスチック	-24.8	-11.2	0.0	-5.5	-16.7	-5.6	-11.0	-11.1	0.0	-11.2	-5.6	5.5	3.6	-16.1
	窯業土石	-30.6	-12.2	0.0	-11.1	-18.5	-33.6	-29.2	5.1	-19.3	-19.6	-26.9	4.6	-14.6	16.7
	金属製品	-3.7	-12.0	0.0	-3.8	-7.1	-4.4	-23.0	-7.1	-4.2	12.4	-8.0	15.0	11.1	-20.2
	機械	0.0	5.1	6.6	7.1	7.1	15.3	11.6	4.8	-6.6	-0.4	1.0	5.8	-7.9	-5.8
	建設	1.6	-16.4	/	-15.4	0.0	-15.8	-15.4	-7.8	4.6	-9.4	-1.3	0.8	6.1	-9.9
	運輸・通信	19.4	27.8	/	/	6.2	/	16.8	2.1	10.9	9.2	11.5	4.8	15.8	5.3
	卸売	-9.2	-15.6	/	/	-9.7	3.7	21.3	19.2	9.5	-5.7	-0.2	-1.1	-5.5	-6.1
	小売	6.7	1.2	/	/	5.2	-0.3	2.2	-0.6	-6.6	5.2	1.2	-0.4	10.0	-6.8
	飲食店	-58.3	-4.5	/	/	2.5	-15.0	-4.2	20.0	1.7	-17.5	21.7	-8.7	26.6	-3.4
	サービス(余暇関連)	-22.1	-18.6	/	/	-27.3	/	-3.6	-3.3	-3.4	-18.0	1.6	-4.1	12.2	-20.8
サービス(企業関連)	-12.5	-0.2	/	/	-1.7	/	-10.1	-2.5	-10.2	-4.5	-5.2	8.4	-5.4	-1.3	

今期トレンドシート(原数値)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和4年7-9月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-26.0	-5.6	-3.2	-12.6	-10.9	-8.0	28.9	77.0	-42.7	-21.9	-2.8	32.5	-18.3	-37.0
	製造業	-20.1	0.9	-3.2	-2.8	-3.2	-1.4	44.4	89.8	-49.1	-22.4	-4.7	41.0	-13.0	-31.2
	非製造業	-29.1	-9.3	/	-44.6	-15.4	-14.6	20.3	69.7	-39.1	-21.5	-1.8	27.6	-21.3	-40.2
4区分	製造業	-20.1	0.9	-3.2	-2.8	-3.2	-1.4	44.4	89.8	-49.1	-22.4	-4.7	41.0	-13.0	-31.2
	建設業	-44.6	-42.2	/	-44.6	-44.6	-34.4	-6.3	84.6	-49.2	-20.0	7.8	25.0	-33.9	-50.8
	商業	-37.7	-7.5	/	/	-18.6	-6.3	45.9	70.5	-38.6	-25.5	-2.8	20.5	-29.9	-32.4
	サービス業	-16.6	1.2	/	/	-1.7	/	8.9	63.6	-35.9	-19.0	-4.4	34.5	-9.8	-42.8
業種別	食品	-4.6	40.9	15.4	40.9	31.8	4.6	59.1	90.9	-54.5	-13.6	-4.5	59.1	-4.6	-50.0
	繊維・衣服	-36.0	-12.0	-7.7	-16.7	-8.0	-9.1	29.2	91.7	-56.0	-24.0	-16.0	20.0	-40.0	-4.0
	木材・家具	6.7	20.0	-25.0	6.6	20.0	0.0	86.7	100.0	0.0	0.0	-6.7	40.0	-7.2	-26.6
	紙・パルプ・印刷	-22.7	22.8	11.1	9.5	13.7	-22.7	72.7	95.2	-38.1	-23.8	9.1	36.4	-40.9	-31.8
	化学・プラスチック	-77.8	-44.5	-41.7	-50.0	-55.6	-11.1	33.4	83.3	-83.3	-55.6	-22.2	33.3	-35.3	-27.8
	窯業土石	-55.6	-18.5	-22.2	-11.1	-18.5	-26.9	33.3	92.6	-69.3	-46.2	-26.9	29.6	-33.3	-33.3
	金属製品	-3.7	0.0	-11.7	-3.8	-11.1	11.6	37.0	88.9	-48.2	-11.6	0.0	63.0	11.1	-48.2
	機械	0.0	1.6	14.3	-1.7	0.0	15.3	36.1	85.5	-41.7	-14.7	8.4	42.6	8.2	-29.0
	建設	-44.6	-42.2	/	-44.6	-44.6	-34.4	-6.3	84.6	-49.2	-20.0	7.8	25.0	-33.9	-50.8
	運輸・通信	0.0	27.8	/	/	22.8	/	20.0	66.6	-34.3	-16.6	8.3	50.0	2.9	-52.8
	卸売	-37.8	-19.6	/	/	-17.8	-6.5	65.3	80.4	-45.6	-28.2	-2.2	15.2	-34.1	-26.1
	小売	-40.0	-15.4	/	/	-34.5	-12.2	32.1	59.6	-37.4	-21.7	1.2	21.4	-33.4	-32.5
	飲食店	-25.0	68.8	/	/	62.5	25.0	62.5	100.0	-25.0	-37.5	-25.0	31.3	0.0	-50.0
	サービス(余暇関連)	25.0	50.0	/	/	46.9	/	36.4	93.8	-9.1	-15.1	-21.2	27.3	6.3	-63.7
サービス(企業関連)	-34.0	-21.5	/	/	-24.5	/	-2.7	53.7	-44.6	-20.9	-3.6	31.5	-18.7	-33.3	

来期トレンドシート(今期との差分)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和4年10-12月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	1.7	-5.8	-2.9	-2.6	-2.4	-2.9	-3.9	-8.5	1.9	-1.4	-2.8	-0.9	1.2	1.1
	製造業	2.3	0.0	-2.9	-2.4	1.3	1.0	-2.8	-8.5	9.0	2.5	-2.4	0.8	1.8	-0.1
	非製造業	1.2	-8.9		-3.8	-4.4	-6.8	-4.5	-8.2	-2.2	-3.5	-2.9	-1.6	0.7	1.8
4区分	製造業	2.3	0.0	-2.9	-2.4	1.3	1.0	-2.8	-8.5	9.0	2.5	-2.4	0.8	1.8	-0.1
	建設業	-3.9	-6.3		-3.8	-3.1	-3.3	3.2	-12.3	-3.9	-1.5	-1.6	-4.4	-4.8	1.6
	商業	9.3	-7.0			-2.0	-8.1	-7.5	-11.9	0.0	-4.8	-4.2	-2.6	3.2	0.7
	サービス業	-3.5	-11.7			-7.0		-5.0	-3.7	-3.3	-3.0	-2.4	0.0	1.0	3.1
業種別	食品	0.1	-13.6	7.7	-18.2	0.1	9.1	9.1	4.6	4.5	9.0	9.2	-9.1	9.2	7.2
	繊維・衣服	11.0	-4.0	0.0	-8.3	-8.0	0.0	8.3	-4.2	12.0	4.0	-4.9	8.0	2.5	-8.5
	木材・家具	-20.0	-20.0	25.0	-13.3	-6.7	0.0	-33.4	-20.0	-20.0	-6.6	0.0	-4.3	14.4	6.6
	紙・パルプ・印刷	-13.7	9.0	-11.1	4.8	0.0	9.0	0.0	-4.7	14.2	9.6	0.0	-4.6	0.0	-6.3
	化学・プラスチック	42.5	15.1	8.4	8.8	8.5	-0.7	1.9	-12.7	12.7	2.7	-1.3	20.0	29.4	-7.5
	窯業土石	7.4	0.0	-9.3	-14.8	-3.7	-5.1	-11.1	-18.5	13.7	0.0	3.8	3.7	-3.7	3.7
	金属製品	0.0	3.7	-4.9	3.8	3.7	-3.9	-11.1	-18.5	13.6	0.1	-3.7	-9.2	-11.1	9.7
	機械	-1.6	1.7	-7.2	5.0	6.6	0.2	0.6	-3.5	9.5	1.2	-10.1	2.6	-3.2	-2.6
	建設	-3.9	-6.3		-3.8	-3.1	-3.3	3.2	-12.3	-3.9	-1.5	-1.6	-4.4	-4.8	1.6
	運輸・通信	-2.9	-8.4			-2.2		-4.9	-0.9	-5.7	0.0	-2.6	5.6	-0.1	1.4
	卸売	8.5	4.0			9.1	-8.7	4.3	1.8	0.0	-4.4	2.2	2.6	6.2	2.8
	小売	9.4	-7.3			-1.2	-7.1	-15.5	-19.1	0.0	-6.0	-8.4	-2.4	6.0	1.2
	飲食店	11.7	-37.5			-37.5	-12.5	0.0	-12.5	0.0	0.0	0.0	-18.8	-20.0	-6.2
	サービス(余暇関連)	-21.8	-25.8			-22.7		-12.2	-15.0	-12.1	-9.1	-10.1	15.1	-3.0	4.3
サービス(企業関連)	1.6	-8.8			-3.8		-2.8	-1.4	0.2	-2.2	0.0	-6.5	2.6	3.0	

来期トレンドシート(原数値)

*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和4年10-12月期		1	2		3		4		5		6		7		8
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-24.3	-11.4	-6.1	-15.2	-13.3	-10.9	25.0	68.5	-40.8	-23.3	-5.6	31.6	-17.1	-35.9
	製造業	-17.8	0.9	-6.1	-5.2	-1.9	-0.4	41.6	81.3	-40.1	-19.9	-7.1	41.8	-11.2	-31.3
	非製造業	-27.9	-18.2		-48.4	-19.8	-21.4	15.8	61.5	-41.3	-25.0	-4.7	26.0	-20.6	-38.4
4区分	製造業	-17.8	0.9	-6.1	-5.2	-1.9	-0.4	41.6	81.3	-40.1	-19.9	-7.1	41.8	-11.2	-31.3
	建設業	-48.5	-48.5		-48.4	-47.7	-37.7	-3.1	72.3	-53.1	-21.5	6.2	20.6	-38.7	-49.2
	商業	-28.4	-14.5			-20.6	-14.4	38.4	58.6	-38.6	-30.3	-7.0	17.9	-26.7	-31.7
	サービス業	-20.1	-10.5			-8.7		3.9	59.9	-39.2	-22.0	-6.8	34.5	-8.8	-39.7
業種別	食品	-4.5	27.3	23.1	22.7	31.9	13.7	68.2	95.5	-50.0	-4.6	4.7	50.0	4.6	-42.8
	繊維・衣服	-25.0	-16.0	-7.7	-25.0	-16.0	-9.1	37.5	87.5	-44.0	-20.0	-20.9	28.0	-37.5	-12.5
	木材・家具	-13.3	0.0	0.0	-6.7	13.3	0.0	53.3	80.0	-20.0	-6.6	-6.7	35.7	7.2	-20.0
	紙・パルプ・印刷	-36.4	31.8	0.0	14.3	13.7	-13.7	72.7	90.5	-23.9	-14.2	9.1	31.8	-40.9	-38.1
	化学・プラスチック	-35.3	-29.4	-33.3	-41.2	-47.1	-11.8	35.3	70.6	-70.6	-52.9	-23.5	53.3	-5.9	-35.3
	窯業土石	-48.2	-18.5	-31.5	-25.9	-22.2	-32.0	22.2	74.1	-55.6	-46.2	-23.1	33.3	-37.0	-29.6
	金属製品	-3.7	3.7	-16.6	0.0	-7.4	7.7	25.9	70.4	-34.6	-11.5	-3.7	53.8	0.0	-38.5
	機械	-1.6	3.3	7.1	3.3	6.6	15.5	36.7	82.0	-32.2	-13.5	-1.7	45.2	5.0	-31.6
	建設	-48.5	-48.5		-48.4	-47.7	-37.7	-3.1	72.3	-53.1	-21.5	6.2	20.6	-38.7	-49.2
	運輸・通信	-2.9	19.4			20.6		15.1	65.7	-40.0	-16.6	5.7	55.6	2.8	-51.4
	卸売	-29.3	-15.6			-8.7	-15.2	69.6	82.2	-45.6	-32.6	0.0	17.8	-27.9	-23.3
	小売	-30.6	-22.7			-35.7	-19.3	16.6	40.5	-37.4	-27.7	-7.2	19.0	-27.4	-31.3
	飲食店	-13.3	31.3			25.0	12.5	62.5	87.5	-25.0	-37.5	-25.0	12.5	-20.0	-56.2
	サービス(余暇関連)	3.2	24.2			24.2		24.2	78.8	-21.2	-24.2	-31.3	42.4	3.3	-59.4
サービス(企業関連)	-32.4	-30.3			-28.3		-5.5	52.3	-44.4	-23.1	-3.6	25.0	-16.1	-30.3	